

一般質問(要旨)



高橋 直子 議員
いばらき自民党
土浦市選出

育児休業の「育業」化による男性の子育て意識の変革

議員 男性県職員の育児休業取得率は高いと聞いているが、「小1の壁」に代表される諸問題乗り越えるためには、男性の子育て意識の変革が不可欠であると考えています。今後どのように進めていくのか。
知事 夫婦間の子育てや家事の分担のチェックシートの配付などにより意識の変革を促すとともに、育児に係る特別休暇の拡充など、職場環境づくりを進めている。企業への意識啓発に取り組み、県全体で男性の育児参画を進めていく。



杉田 千春 議員
いばらき自民党
潮来市・行方市選出

公的医療機関であるなめがた地域医療センターの現状と将来

議員 なめがた地域医療センターの今後の在り方についての所見は。
知事 同センターの現行体制への移行は、経営主体が地元と話し合いを重ね、合意に至ったものであり、今後の役割は、経営主体が地元と協議する課題である。経営主体と行方市は地域医療に係る連携協力に関する協定を締結しており、県としては、鹿行地域の医療提供体制の維持・向上の観点から、行方市とともに、経営主体に最大限協力するように働き掛けていく。

安心して子どもを預け、仕事ができる保育環境の整備

議員 仕事と育児の両立を支援するためには、男性の育児参画とともに、実効性のある病児保育施設の充実が必要であると考えているが、所見は。
福祉部長 施設整備や人材確保とともに、既存施設が十分に活用されるよう、保護者向けの広報活動に積極的に取り組む。また、市町村と連携し、地域のニーズの調査や登録手続きの簡素化なども図る。(ほかに、小学生を対象としたフッ化物洗口、多様化するニーズに因應するための避難所づくりなども質問)



育見は「休み」ではなく「未来を育む大切なこと」だから「育休」ではなく「育業」です(東京都ホームページより)

霞ヶ浦導水事業

議員 北浦の水質浄化のための堅倉立坑から巴川を經由しての北浦への通水工事や水力発電施設の設置が必要だと考えるが、所見は。
政策企画部長 北浦への通水には、整備費用の整理や現行計画で期待される西浦の水質浄化への影響評価など解決すべき課題も多い。水力発電施設の設置も費用対効果の確認が必要であるが、提案内容は国に伝えている。



なめがた地域医療センター



高安 博明 議員
国民民主党
日立市選出

県北地域振興の要となる新たなチャレンジプランNEXT

議員 今年3月に県北振興チャレンジプランが改定され、チャレンジプランNEXTに発展を遂げた。改定趣旨や考えは。また、自治体との連携などどう取り組むのか。
知事 新プランでは、仕事づくり、にぎわいづくり、人づくりの3つの柱の下、各種施策の推進のほか、県北地域の取り組み成果を他地域に波及させる。今後も県北6市町と連携し、その取り組みを積極的に応援するなど、全庁一丸となつて県北地域の活力を高めていく。

部活動地域移行の将来ビジョン

議員 部活動の地域移行により、質の高い指導を受けられるなどさまざまな変化が期待できるが、将来ビジョンをどう考えているのか。
教育長 休日部活動の地域移行は、多世代での豊かな交流や多種目の活動体験など、子どもの興味や可能性の広がり期待できる。地域の実態に応じた地域移行の実現を目指し、市町村との連携などで休日部活動の地域移行に取り組む。



常陸国ロングトレイルの様子



飯田 智男 議員
いばらき自民党
常総市・八千代町選出

橋梁の適切な維持管理

議員 県内の橋梁には、塗装の傷みが目立つ常総市内の美妻橋など、必要な修繕がなされているのか不安を感じる箇所もある。橋梁の老朽化が進む中、その適切な維持管理にどう取り組んでいくのか。
土木部長 5年に1度の点検結果に基づき、早期に措置すべき橋梁などから優先的に修繕を実施している。美妻橋については、予防保全の観点から措置が必要であるため、今年度、再塗装の実施に向けた設計を行う予定である。



鬼怒川に架かる美妻橋

民生委員のなり手確保

議員 本県の民生委員は、60歳代以上が全体の9割を超えている。若い世代への働き掛けを含め、民生委員のなり手確保に向けて、どのように取り組んでいくのか。
福祉部長 幅広い世代に向けて、民生委員の活動内容ややりがいについて理解を深めてもらうための広報啓発に努めていく。特に、若い世代に対しては、SNSの活用などによる効果的な広報に取り組み、裾野の拡大を推進していく。

今定例会で可決された議案

- ◆議員提出
 - 茨城県健康長寿日本一を目指す条例
 - ◆条例の一部改正
 - 茨城県がん検診を推進し、がん向き合うための県民参療条例の一部を改正する条例
 - ◆意見書
 - 持続可能な農業・農村の実現及び食料安全保障の更なる強化を求める意見書
- ◆知事提出
 - ◆令和6年度補正予算関係
 - 一般会計補正予算
 - ◆条例の一部改正
 - 茨城県手数料徴収条例の一部を改正する条例
 - 茨城県県税条例等の一部を改正する条例
 - ◆人事
 - 副知事の選任について
 - ◆報告
 - 地方自治法第179条第1項の規定に基づく専決処分について
 - ◆その他
 - 工事請負契約の締結について(県庁舎ヒートポンプ更新工事) ほか5件

※意見書の全文は議会ホームページでご覧いただけます。
https://www.pref.ibaraki.jp/shikai/kyorin/kyorin202407_pdf/kensyo.htm#1



決算特別委員会を設置しました

令和5年度茨城県一般会計決算、同特別会計決算および同公営企業会計決算を総合的かつ一体的に審査するため、15人の委員をもって構成する決算特別委員会を設置しました。今後、決算の総括的な概要について説明聴取した後、部門別審査を行い、第4回定例会の開会日に決算関係議案の採決を行う予定です。

委員長	戸井田 和之	委員	横田 透
副委員長	高橋 勝則	委員	八島 功男
委員	川津 隆	委員	大足 光司
委員	飯田 智男	委員	中山 一生
委員	磯崎 達也	委員	玉造 順一
委員	長谷川 重幸	委員	うの のぶこ
委員	豊田 茂	委員	秋 嘉一
委員	木村 喜一	委員	